

事例6

< 事例概要 >

①20歳代後半/ 初産婦/ 自然妊娠。

②妊娠34週、蛋白尿が出現。妊娠38週、血圧140～150/80～90mmHg台、尿蛋白3+。

③妊娠 38 週に陣痛発来で入院し、約 4 時間後に胃痛・嘔吐を認めた。入院から約 8 時間半後に意識レベル低下あり。意識レベル低下から約 20 分後に母体搬送依頼。意識レベル低下から約 40 分後、搬送先到着。到着後すぐに緊急帝王切開術で児娩出、術中出血量 4,000 mL以上。帝王切開術終了後、CT検査で脳出血を認め、血液検査でHELLP症候群であることが判明。持続出血を認めたため、赤血球液・新鮮凍結血漿を投与しながら子宮摘出術実施。児娩出から約 2 週間後に死亡（児も死亡）。

④妊娠高血圧腎症・HELLP症候群。

⑤解剖不明、死亡時画像診断（Ai）不明。